

平成31年度 近畿中国森林管理局 重点取組事項の公表について

近畿中国森林管理局では、公益重視の管理経営の一層の推進、林業の成長産業化に向けた貢献、国民の森林としての管理経営に向けて、その有する組織・技術力・資源を活かし、民有林関係者とも連携を図りつつ、木材の安定供給、路網の整備、林業の低コスト化等に向けた各般の取組を積極的に進めております。

このたび、平成31年度の重点取組事項に関する資料をとりまとめましたので、公表します。

※ ホームページに掲載しています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/kiaku/190425.html>

万葉集において、「^{かぐ}香具山は ^{うねび}畝傍を愛しと ^{みみなし}耳成と 相争ひき 神代より かくにあるらし 古昔も 然にあれこそ うつせみも 孀を争ふらしき」(中大兄皇子)と恋争いを山に例えて謳われている大和三山(香具山、畝傍山、耳成山)を近畿中国森林管理局では、「日本美しいの森 お薦め国有林」の一つとして管理しています。



【問い合わせ先】



林野庁近畿中国森林管理局
企画調整課
担当者：課長 福長
電話：050-3160-5682
FAX：06-6881-3415

平成31年度重点取組事項について

I 公益重視の管理経営の一層の推進

- 1 多様で健全な森林づくりの推進
- 2 シカ被害対策
- 3 治山・災害復旧対策の推進
 - 3-1 治山事業の推進
 - 3-2 森林災害の復旧
 - 3-3 災害発生時の初動対応・民有林支援
- 4 生物多様性の保全

II 林業の成長産業化に向けた貢献

- 1 林業の成長産業化実現に向けた民有林への支援
- 2 民有林と連携した森林整備等の推進
- 3 フォレスター活動の推進
- 4 林業の低コスト化の推進
- 5 林産物の安定的な供給と林業事業者等の育成・強化
- 6 技術開発と普及

III 国民の森林としての管理経営

- 1 「日本美しい森 お薦め国有林」
- 2 森林環境教育の推進
- 3 多様な情報受発信
- 4 伝統文化の継承への貢献
- 5 大学、試験研究機関との連携の強化

平成31年4月25日
近畿中国森林管理局

I 公益重視の管理経営の一層の推進

1 多様で健全な森林づくりの推進

「国有林野の管理経営に関する基本計画」（H30.12策定）に即して、森林資源の循環利用を図りつつ、国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全、二酸化炭素の吸収等、公益的機能の一層の発揮に向け、立地や地域の実情に応じた多様な森林への誘導に取り組みます。

○地域のニーズを踏まえた計画づくり

「国民の森林」としての管理経営を一層推進するため、**現地視察会**や**地域懇談会**の開催等を通じて、地域に根ざした**森林計画づくり**に取り組みます。

地域管理経営計画に地域の実情や市民の要望等を反映するため、計画案作成に先立ち、地域懇談会を開催します。



木材生産を行っている国有林において伐採、造材等の作業を上演



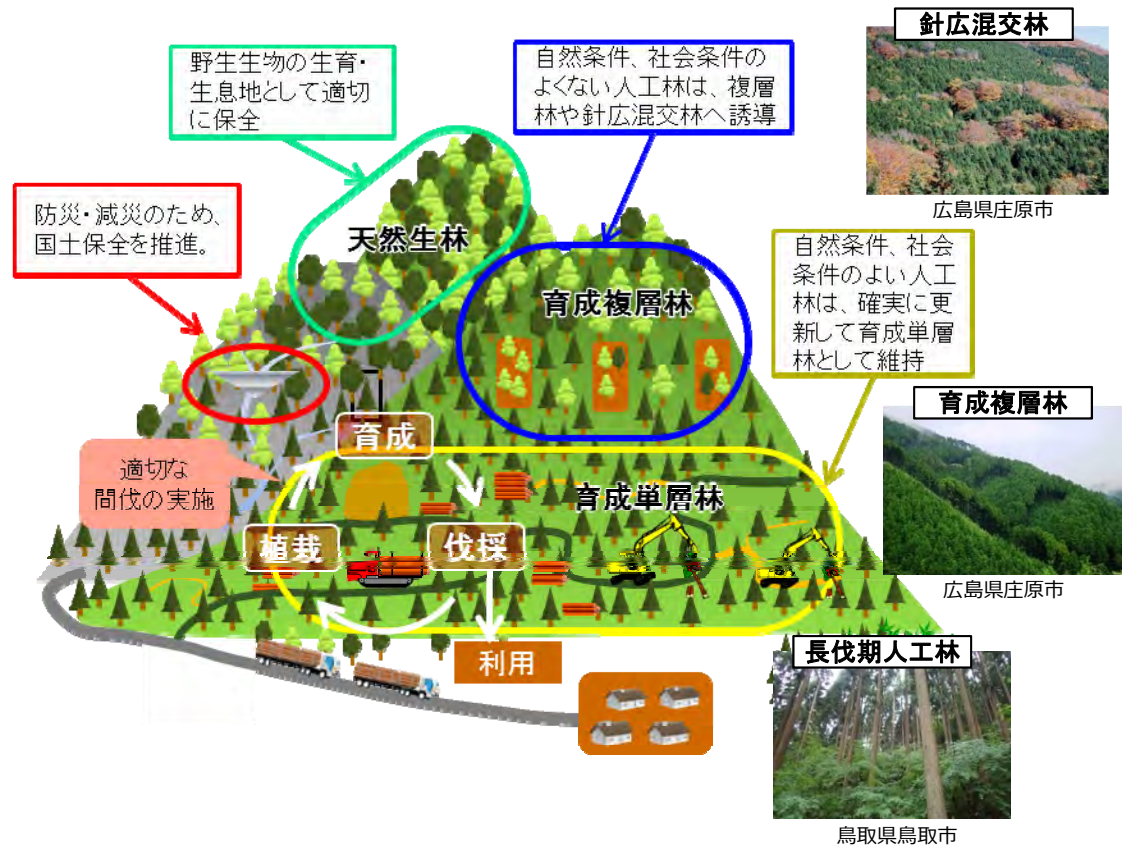
地域懇談会において次期計画の検討方向を説明

【大阪森林計画区で開催された現地視察会と地域懇談会の様子】

○多様な森林づくり

野生生物の生育・生息地となる天然生林を適切に保全するとともに、自然・社会的条件に応じて人工林を**複層林**や**針広混交林**へ誘導することにより、**多様な森林づくり**に取り組みます。

多様な森林づくりイメージ



2 シカ被害対策

近畿中国地方では、ニホンジカの個体数の増加と分布域の拡大が著しくなっており、管内の国有林においても苗木の食害や下層植生の衰退等が発生し、一部で被害が深刻化しています。このような被害を防止するため、地域と一体となって、シカ捕獲対策、新植箇所等の保護、生息状況調査などに取り組みます。

○シカによる森林被害が深刻

苗木の食害 下層植生の食害



樹皮剥ぎ 土砂の流失




○シカ捕獲対策

囲い罠や足くり罠等による捕獲を府県・市町村猟友会等地元関係者と連携して取り組みます。

【実施署等】（12署等）
 福井署、三重署、滋賀署、京都大阪所、兵庫署、奈良所、和歌山署、鳥取署、岡山署、広島署、山口所、箕面森林ふれあい推進センター

○シカ捕獲対策

囲い罠や足くり罠等による捕獲




○新植箇所等の保護

新植箇所等の苗木等の保護を図るため防護柵や単木保護等を設置し、侵入・食害の防止に取り組みます。

【実施署等】（10署等）
 防護柵：三重署、滋賀署、京都大阪所、兵庫署、奈良所、島根署、岡山署、広島署、広島北部、山口所
 単木保護：三重署、奈良所、兵庫署、岡山署、広島北部署

○新植箇所等の保護

立木を活用した防護柵、ネットの斜め張りの設置



○生息状況等の調査

シカ被害対策を効率的に実施するため、糞塊密度調査、自動撮影カメラの設置による生息状況等のモニタリング調査を実施します。

【実施署等】（5署等）
 石川署、三重署、広島北部署、島根署、箕面森林ふれあい推進センター

○生息状況等の調査

自動撮影カメラ、GPSテレメトリー等による調査



○効率的な捕獲技術の実証・普及

○小林式誘引捕獲法の実証・普及

和歌山署において、シカの生態を利用し、足くり罠の設置位置等を工夫した効率的な捕獲方法を提案しています。

- ・餌を食べる時の足の位置に着目
- ・口の真横付近に足を置いて食べることを確認
- ・罠の周囲に障害物を置くことで罠の真ん中を踏むように工夫



罠の設置方法に工夫



＜小林式誘引捕獲法の実証結果＞

- ・罠の設置場所は、林道沿線の設置しやすい場所
- ・短期集中による見回りなどトータルコスト縮減
- ・捕獲効率も、8月～3月まで月1回の捕獲（計8回）において仕掛けた罠（30基）で、計61頭（4～13頭）を捕獲。

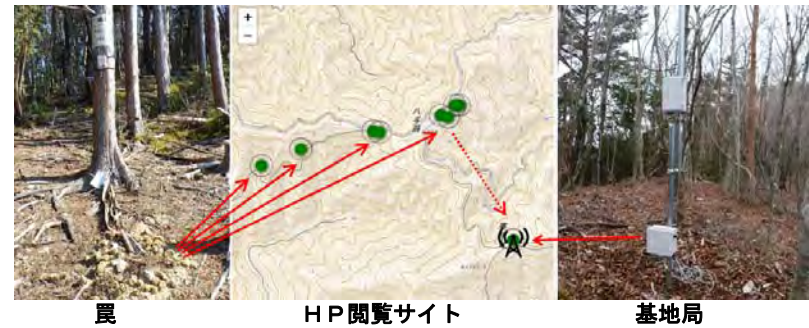
短期集中 1週間捕獲プログラム（設置例）

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
捕獲ポイントの選定・給餌	待機		採食状況の確認、罠設置	見回り・止めさし・罠撤去		

円の中央から、罠、障害物（石・枝）、誘引餌（ハクキューブ・米ぬかなど）

○ICT技術の試行 ＜長距離無線式捕獲パトロールシステム＞

罠の稼働をメールで受信し、罠の見回りの軽減などに向けた試行を行います。（岡山署）



罠 HP閲覧サイト 基地局



「新たなシカ捕獲技術研修会」で実演（福井県坂井市）

○効果的なシカ被害対策の促進・普及

関係機関と連携して、捕獲技術等の効率的・効果的なシカ被害対策に取り組みます。



「シカ被害対策技術交流会」を（国研）森林総研関西支所、近畿地方環境事務所、近畿農政局等と連携して開催。

3 治山・災害復旧対策の推進

3-1 治山事業の推進

近年、集中豪雨等やそれに伴う山地災害が増加傾向にあります。近畿中国森林管理局管内でも平成30年7月豪雨災害等により崩壊、土石流などの山地災害が発生し人家・公共施設等の保全対象に甚大な被害がもたらされています。平成31年度は、地域の復旧・復興に向け被災山地の早期の復旧整備を図るとともに、自然災害に対する山地防災力の強化に向け、山地災害危険地区対策や保安林の水土保全機能の強化等に取り組みます。

○被災山地の復旧整備の推進

- 平成30年7月豪雨災害による山地災害の早期復旧に向けて、**広島県東広島市**において**民有林直轄治山事業**に着手するとともに、被害を受けた**国有林の復旧対策**を推進します。

民有林直轄治山事業実施箇所 東広島地区(広島署)



東広島市黒瀬地区



東広島市高屋地区

国有林の被害状況



兵庫県宍粟市
東山国有林(兵庫署)



岡山県浅口市
加賀山国有林(岡山署)



広島県神石高原町
大造山国有林(広島北部署)

○山地災害危険地区対策等の実施

平成30年実施の「重要インフラ緊急点検」の結果等を踏まえ、**緊急に対策が必要な山地災害危険地区**等において、平成32年度までに治山ダム設置等の**治山対策**を実施します。



【治山ダムによる不安定土砂の固定】
滋賀県竜王町 竜王山国有林(滋賀署)



【治山ダム予定箇所】
三重県伊賀市 入丸国有林(三重署)

- 平成23年紀伊半島大水害(和歌山県田辺市、奈良県十津川村ほか)、平成26年広島豪雨災害(広島市安佐北区ほか)からの**復旧対策**を着実に進めます。

民有林直轄治山事業実施箇所

十津川地区(奈良所)

紀伊田辺地区(和歌山署)



【被災直後の状況】

【治山ダムの整備状況(H30)】
(十津川村宇宮原)



【被災直後の状況】

【山腹工の整備状況(H30)】
(田辺市八升前)

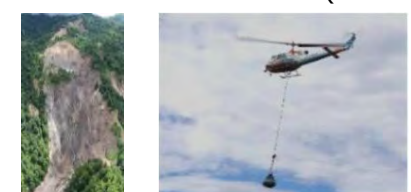
広島市高松山国有林(広島署)



【治山ダムの整備状況(H30)】

○石川県白山市の手取川上流に位置する大規模崩壊地について技術検討会の意見を踏まえ計画的に**緑化対策**を進めます。

石川県白山市大汝国有林(石川署)



【大規模崩壊の現況(H29)】

【ヘリを活用し緑化工を施工】

○保安林機能の強化

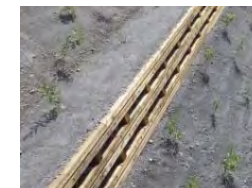
保安林の持つ水土保全機能の維持、強化のため、**本数調整伐**等を行います。



【本数調整伐実施後の林内】
山口県岩国市
寂地国有林(山口所)

○木材利用の推進

間伐材等の利用は、森林整備の推進や炭素の貯蔵に貢献できます。治山工事においては土木構造物の資材や型枠等に積極的に**間伐材等木材利用**を推進します。



【筋工の部材に間伐材を使用】
鳥取県大山町
大山国有林(鳥取署)



【コンクリート型枠に間伐材を使用】
島根県吉賀町
栴谷山国有林(島根署)

3-2 森林災害の復旧

平成30年9月の台風21号により発生した風倒木被害地について、倒木の処理や森林の再生を推進します。

○風倒木被害地の再生

平成30年9月の台風21号により、近畿地方を中心に多数の風倒木被害が発生しました。京都市の貴船山及び鞍馬山国有林においては被害箇所と人家・道路等が近接するとともに観光名所であることから、自然災害に強く地域の景観を構成する森林の再生が求められています。

風倒木の処理を進めるとともに、有識者や地域の方々の意見を踏まえながら、森林再生計画を作成し、実行していくこととしております。



【風倒木被害箇所】
京都市左京区 貴船山国有林（京都大阪所）

3-3 災害発生時の初動対応・民有林支援

山地災害発生の際には、森林管理局署（所）の職員が現地確認やヘリコプターによる調査により全容を把握し、必要に応じて応急対策を実施するとともに、本格的な復旧工事に向けた現地の詳細調査・測量などの初動対応に取り組みます。また、地元自治体の要請に応じ、民有林の被災状況の確認や復旧に向けた技術的支援を行います。

○地元自治体との合同ヘリ調査



【平成30年6月大阪北部地震(京都大阪所)】

○山地災害発生後、早急に現地確認



広島県東広島市 嵩山国有林(広島署)



【平成30年7月豪雨(兵庫署)】

○土砂流出防止のための応急対策



広島県三原市 姥ヶ原国有林(広島署)

○協定により民有林被害調査を支援(石川県白山市、石川署)



【ドローンによる上空調査】



【職員によるドローン講習会】

○自治体の要請に応じ民有林の被害状況調査を支援(広島県東広島市、呉市)



【民有林林道の被害状況調査】



【測量設計の技術的支援】

4 生物多様性の保全

国有林野事業では、原始的な森林生態系や希少な自然環境の維持、野生生物の生育・生息の場となっている生物多様性保全の核となる森林を「保護林」として設定し、厳格な保護・管理に努めています。

近畿中国森林管理局では、平成31年4月1日現在、80箇所 21,418haの森林を保護林として設定し、モニタリングにより森林の状態を把握しながら、野生生物の生育・生息に適した環境の保全・改善に取り組みます。

○保護林の区分と設定目的

・森林生態系保護地域

我が国の気候帯又は森林帯を代表する原始的な天然林の保護・管理

白山森林生態系保護地域



【石川県白山市】

※山地帯から高山帯に至る森林生態系

・生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林の保護・管理

三国山生物群集保護林



【鳥取県三朝町・鳥取市】

※ブナが優勢し、天然スギやミズナラが散生する落葉広葉樹林

・希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理

右谷山ブナ希少個体群保護林



【山口県岩国市】

※ブナが優勢する落葉広葉樹林

○モニタリング調査

各保護林では**モニタリング調査**を定期的に行っており、基準・指標を基にした機能評価の結果をホームページで公開しています。

○希少野生生物の保護活動

国有林に生育・生息する**希少な動植物を保護**すること等を目的として、保護林をはじめとした各国有林において、様々な活動に取り組みます。

希少昆虫の生息環境の整備

・福井県南越前町の岩屋国有林において、夜叉ヶ池にのみ生息する貴重な昆虫であるヤシャゲンゴロウを保護するため、生息状況や生息環境のモニタリングを行います。



【ヤシャゲンゴロウと夜叉ヶ池】

【モニタリング調査】 【ヤシャゲンゴロウの保全に関する専門委員会】

・奈良県吉野郡川上村内の保護林において、希少昆虫の食草の増殖や生立木に着生させる技術の確立に取り組みます。



【育成中の食草】

【生立木への着生試験】

イヌワシの採餌環境の整備

福井県大野市の経ヶ岳国有林内の保護林に生息するイヌワシの採餌環境整備のため、ササの刈り払いを実施します。



【経ヶ岳】

【採餌場の刈り払い状況】

II 林業の成長産業化に向けた貢献

1 林業の成長産業化に向けた民有林への支援

戦後植林した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させていくことが我が国の森林・林業にとって重要な課題となっています。

近畿中国森林管理局では、森林経営管理制度の導入を踏まえ、地方公共団体、林業事業者等と連携した民有林の支援を行います。

○林業成長産業化モデル地域への参画

地域の森林資源の利活用により林業の成長産業化を図り、地域の活性化に取り組む「**林業成長産業化地域**」を支援するため、森林管理署等が各地域の協議会等に参画し、目指すビジョンの実現に向けて協力していきます。

【管内の林業成長産業化モデル地域】

平成29年度選定地域

- ・田辺地域（和歌山県）
- ・日南町・中央中国山地地域（鳥取県）
- ・長門地域（山口県）

平成30年度選定地域

- ・京都市地域（京都府）
- ・千代川流域地域（鳥取県）
- ・隠岐島後地域（島根県）
- ・新見・真庭地域（岡山県）



【林業成長産業化運営協議会】
和歌山県田辺市

○森林・林業関連教育機関との連携

意欲と能力のある林業経営者等の育成や林業従事者の確保が必要とされる中、管内では9府県で林業大学校等の森林・林業関連教育機関が開設、または開設が検討されています。

国有林としても、講師派遣や現地実習のフィールド提供により、担い手の育成に協力していきます。

また、今年度からは、教育内容の充実に資するため、**国有林と林業大学校等との意見・情報交換会**を開催し、連携を強化します。

【管内の林業大学校等の教育機関】
ふくい林業カレッジ
みえ森林・林業アカデミー
(仮称)フォレストアカデミー（滋賀県）
京都府立林業大学校
兵庫県立森林大学校
(仮称)奈良県フォレスト・アカデミー
和歌山県農林大学校
にちなん中国山地林業アカデミー（鳥取県）
島根県農林大学校



平成30年5月から10月にかけて、島根県立農林大学校の2年生が国有林で間伐実習を実施。

島根県美郷町
曲山国有林(島根署)

○建築物の木造化・木質化など木材利用の推進

中大規模や非住宅の建築物の木造・木質化による**木材利用の推進**を目的としたフォーラム等の支援を通じ、木材関係者と建築や不動産関係者等との連携の推進に取り組みます。



【近畿木材利用建築促進フォーラム】
建築、不動産、木材等の関係者による
パネルディスカッション（H31.2.20）
※国交省近畿地方整備局と連携

大阪北部地震を契機として、コンクリートブロック塀から、国産材の**木製フェンス**への改修を進めています。



施工前
加計森林事務所

施工後
広島県安芸太田町(広島署)

2 民有林と連携した森林整備等の推進

施業の集約化・低コスト化を進めるため、隣接する民有林と「森林共同施業団地」を設定し、連携した路網の整備や相互利用、木材の協調出荷等に向けた取組を推進します。

平成31年4月1日現在で31箇所 25,778haの森林共同施業団地を設定しています。

○森林共同施業団地

管内の森林共同施業団地の設定状況（平成31年4月1日現在）

署等名	箇所数	団地面積（ha）			署等名	箇所数	団地面積（ha）		
		計	国有林	民有林			計	国有林	民有林
三重	2	2,754	2,136	618	島根	14	9,566	3,131	6,435
奈良	1	435	120	315	岡山	4	2,819	1,590	1,229
京都大阪	1	1,008	305	703	広島北部	2	1,786	530	1,255
和歌山	1	2,594	843	1,751	広島	3	2,640	1,318	1,322
鳥取	1	1,403	1,097	306	山口	2	773	652	121
					計	31	25,778	11,722	14,056

【森林共同施業団地において隣接民有林と連携して路網整備を行った例】

真庭市湯原湖北部地域森林共同施業団地：岡山県真庭市 山ノ神谷国有林(岡山署)



3 フォレスタ－活動の推進

国有林では、森林総合監理士（フォレスタ－）等を育成し、民有林支援に取り組んでいます。

平成31年4月からは、「森林経営管理制度」が導入され、低コスト施業の普及など、府県と連携して市町村の森林・林業行政等に対する技術支援に取り組めます。

○フォレスタ－等による技術指導

地域における林業の成長産業化を見据えた取組として、多様化する林業の課題、地域ニーズに応じた「**現地検討会**」を開催し、国有林が持つ技術の普及・定着に取り組めます。

昨年度は、31回の現地検討会を開催、延べ958名（うち民有林関係615名）が参加し、技術普及に向けた指導等を行いました。

今年度は、府県・市町村に加え、意欲と能力のある林業経営者等に対しても案内を行うなど、森林経営管理制度の定着に向けた技術的支援に取り組めます。



【簡易舗装材利用の路網作設検討会】
三重県いなべ市 悟入谷国有林(三重署)



※フォレスタ－の活動状況

○市町村森林整備計画への作成支援

都道府県と連携した市町村への支援体制の一つとして、「**市町村森林整備計画**」の作成及びその達成に向けた取組を行います。

昨年度は、和歌山森林管理署において、「田辺地域林業成長産業化モデル事業」に参画し、県と連携のうえ、田辺市が策定する「田辺市森林整備計画」の作成の支援を行いました。

今後も管内における市町村森林整備計画を策定する市町村に向けた支援に取り組めます。

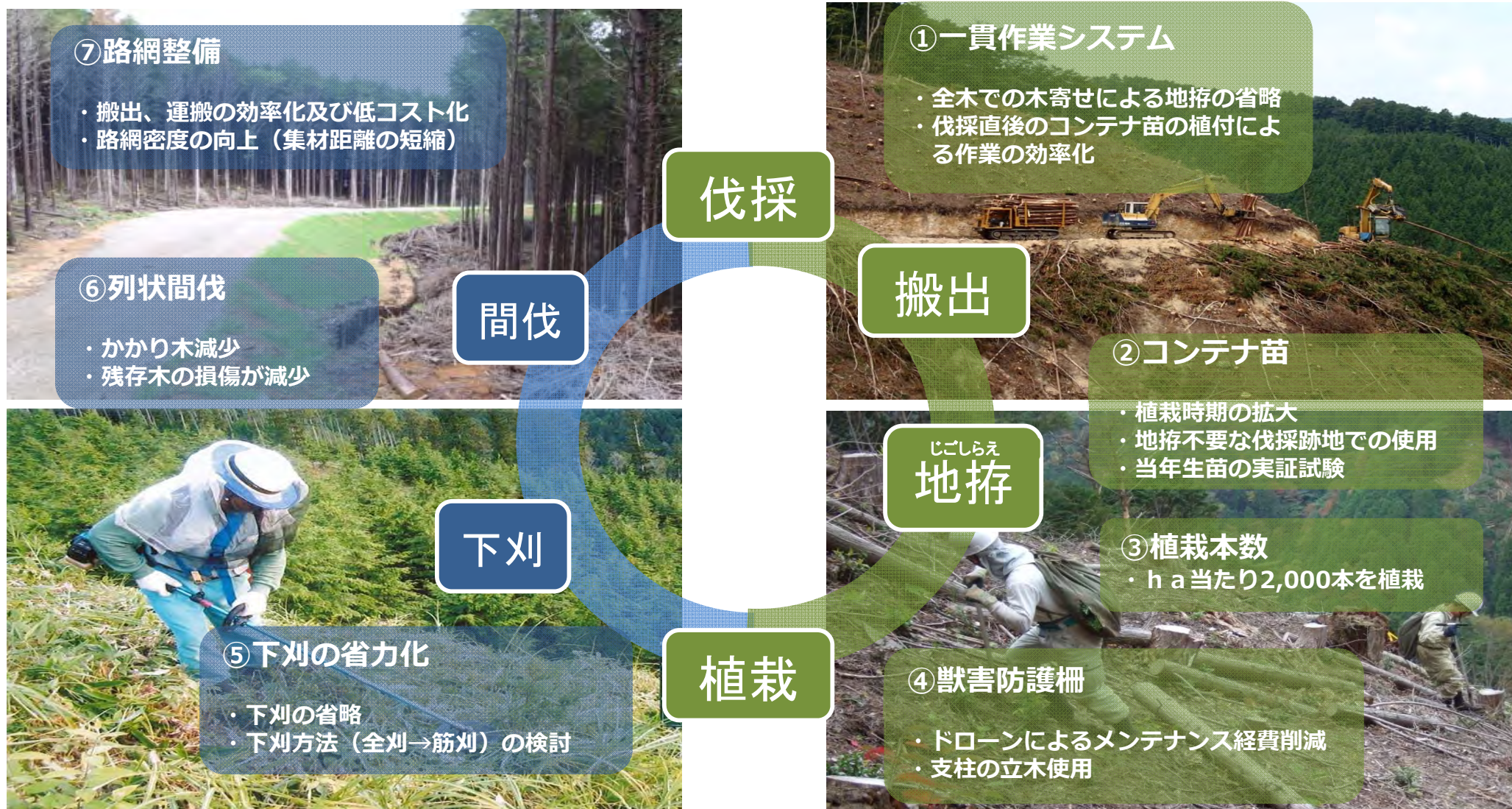


【田辺市森林整備計画策定に係る打合せ】
和歌山県田辺市

4 林業の低コスト化の推進

民有林・国有林を問わず、戦後に植林した人工林が成熟期を迎えています。地球温暖化防止等に資する施業を行うとともに、この成熟した森林資源を循環利用して、林業の成長産業化を実現していくことが喫緊の課題となっています。

そのためには、林業の低コスト化を推進することが重要であり、近畿中国森林管理局では、①素材生産と造林の一貫作業、②コンテナ苗の使用、③植栽本数の削減、④獣害防護柵設置コストの低減、⑤下刈の省力化の推進、⑥列状間伐の推進、⑦丈夫で効果的な路網整備等に取り組んでいます。また、これらの成果については、国有林のフィールドを活用しながら、地域への普及に努めます。

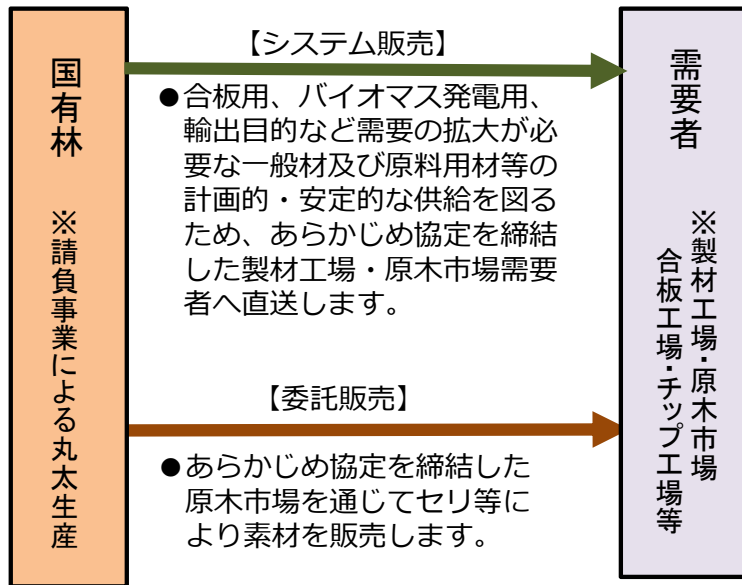


5 林産物の安定的な供給と林業事業者等の育成・強化

地域における木材供給体制の構築等を図るため、国有林の森林整備の結果発生した間伐材等（丸太）の持続的かつ計画的な供給に努め、地域の林業・木材産業の成長産業化に貢献していきます。

また、林業事業者（造林・生産）の育成・強化を図るため、生産性の向上の取組の支援、事業者との情報・意見交換会の開催等に取り組み、意欲と能力のある林業経営者等を支援するとともに、働き方改革に取り組む事業者の取組促進に寄与します。

○国有林材（丸太）の供給



国有林からの丸太供給量 単位:千m3

	委託販売	システム販売	計
平成29年度(実績)	43	72	115
うちバイオマス用		27	27
平成30年度(見込)	38	68	106
うちバイオマス用		28	28
平成31年度(計画)	36	74	110
うちバイオマス用		(未定)	(未定)

○複数年にわたる事業発注の推進

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」(平成18年法律第51号)に基づく市場化テスト(単年度会計制度の例外として試行)の一環として、一定のまとまりのある規模の間伐等の森林整備を、民間事業者の企画提案によって効率的に行うため、**複数年(2~3年)にわたる単位で発注**します。こうした取組により、事業量の平準化や雇用の安定化に貢献します。



○意欲と能力のある林業経営者等を支援

林業、森林整備に関連する施策の方向、入札制度、労働災害防止対策等に関する情報提供、林業信用保証制度の説明や、国と事業者との質疑応答などを内容とした、**林業事業者との意見交換会**を開催し、発注者、受注者双方の事業実施に関する情報の共有を図ります。また、**現地検討会**の開催を通じて技術の普及に取り組めます。



○木材の供給調整の取組

民有林や木材の加工・流通の関係者、有識者等による**国有林材供給調整委員会**を年間4回開催し、地域の木材価格や需要動向の把握に努め、国有林材の安定供給において参考とし、必要に応じて供給調整を実施します。

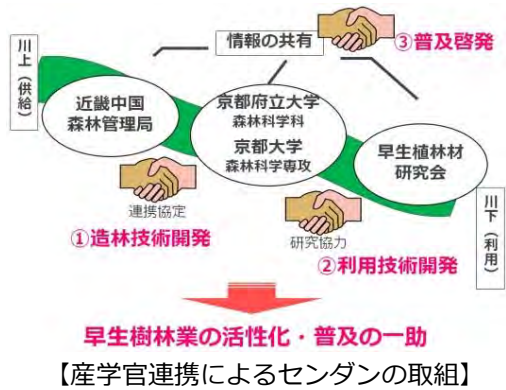


6 技術開発と普及

民有林における公的管理や林業経営への普及を念頭に置き、早生樹等の成長に優れた苗木の活用等による低コスト造林技術やICT（情報通信技術）等の先端技術を活用した効率的な森林管理・木材生産手法の開発・実証に取り組みます。

これらの開発、改良された林業技術や各種試験地で得られた成果については、森林・林業交流研究発表会や林業の低コスト化に向けた情報交換会及び現地検討会を通じて、地域林業関係者への普及・定着を図ります。

○ 早生樹（センダン・コウヨウザン）植栽試験



※早生樹の取組

主伐・再造林が拡大する中、スギ、ヒノキ等の従来樹種以外の植栽樹種を選択肢として、材質が良好な早生樹である「センダン」や「コウヨウザン」への期待が高まっています。

当局では、早生樹の植栽試験を実施し、産学官が連携した早生樹セミナーを開催するなど、早生樹の普及に取り組みます。

○ ICT（情報通信技術）を活用した森林管理



森林技術・支援センターでは、「3次元レーザースキャナシステム」を用いた林況調査による各種データの収集や「ドローン」撮影による空中写真データのオルソ化等技術の検証を行っています。



今年度は、データ収集を継続的に実施し、森林資源調査等の低コスト化及び精度の向上に向けて取り組むとともに、民有林へのICT技術の普及に取り組みます。

【レーザースキャナシステム（上）とドローン（下）を活用した森林資源調査の様子】

○ 森林・林業交流研究発表会



森林・林業にかかる技術・優良取組事例の情報交換及び普及を図ることを目的とした、「森林・林業交流研究発表会」を開催しています。

昨年度は、管内の高校生をはじめ、林業関係者などからの発表も多数いただきました。発表内容の傾向として、ドローンなどのICT技術を森林・林業分野へ活用した事例発表といった時宜にかなったテーマが多く見られました。

今年度は、**11月12日～13日**に開催を予定しています。発表の申込み等については、詳細が決まり次第、局HP等によりお知らせします。

森林・林業の未来を変える!?

森林・林業交流研究発表会

（開催概要）
日時：平成30年11月20日
平成30年11月21日
詳細は裏面プログラムのとおり
会場：林野庁近畿中国森林管理局 4階大会議室

斬新なアイデア & 柔軟な発想が生み出す
新たな発見が「解決」の
明るい未来を作り出す。

問合せ・申込先
近畿中国森林管理局技術普及課
TEL: 050-3160-8754
FAX: 06-6881-2955
e-mail: kic_hokuyama@ff.go.jp

※掲載等の申込みはこちらから

【平成30年度開催パンフレット】

○ 里山広葉樹林の活用・再生

ナラ枯れ被害や外国産広葉樹資源の価格高騰等を受けて、利用されなくなり放置されている「里山広葉樹林」を伐採・活用し、森林の若返りを図る動きが全国的に広がりつつあります。

当局でも、平成29年度から、岡山県内のコナラ、アベマキなどからなる里山広葉樹林をフィールドとして、伐採から販売までを実施し、採算性などの検証を行っています。

今年度は、伐採・搬出方法のコスト削減等を念頭に取り組みます。



岡山県新見市 釜谷国有林(岡山署)
左：H31伐採予定箇所
右：H29伐採済み箇所



※里山広葉樹活用・再生プロジェクト

Ⅲ 国民の森林としての管理経営

1 「日本美しい森 お薦め国有林」

観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森※を「日本美しい森 お薦め国有林」として、安宅林風景林（石川署）など管内20箇所を選定し、情報発信・環境整備の取組を推進します。

HPにおいて「日本美しい森 お薦め国有林」の魅力やアクセス等を日本語・英語双方での紹介を進めるとともに、各地のレクリエーションの森について情報発信を行います。

HPアドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/mori_zukuri/recreation/index.html

※優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」に設定し、広く国民の皆様提供しています。

○管内の「日本美しい森 お薦め国有林」

名称	署等	所在地
安宅林風景林	石川署	石川県小松市
加賀海岸自然休養林	石川署	石川県加賀市
蛇谷風景林	石川署	石川県白山市
松原風景林	福井署	福井県敦賀市
七里御浜風致探勝林	三重署	三重県紀宝町、御浜町、熊野市
近江湖南アルプス自然休養林	滋賀署	滋賀県大津市、栗東市
東山風景林	京都大阪所	京都府京都市
嵐山風景林	京都大阪所	京都府京都市
明治の森箕面自然休養林	京都大阪所	大阪府箕面市
宝塚自然休養林	兵庫署	兵庫県宝塚市
赤西自然観察教育林	兵庫署	兵庫県宍粟市
滝谷・大成山野外スポーツ地域	兵庫署	兵庫県たつの市
高取山風景林	奈良所	奈良県高取町
大和三山風景林	奈良所	奈良県橿原市
高野山風景林	和歌山署	和歌山県高野町
操山自然休養林	岡山署	岡山県岡山市
扇ノ仙森林スポーツ林	鳥取署	鳥取県八頭町
恐羅漢細見峡自然休養林	広島署	広島県安芸太田町、廿日市市
宮島風景林	広島署	広島県廿日市市
岩国自然休養林	山口所	山口県岩国市

「レクリエーションの森」を観光資源として魅力を引き立て、多様なコンテンツを提供するため、「日本美しい森 お薦め国有林」において、修景伐採や施設整備、多言語看板の設置、HPによる情報発信など重点的な取組を実施します。

○施設等の整備



整備前

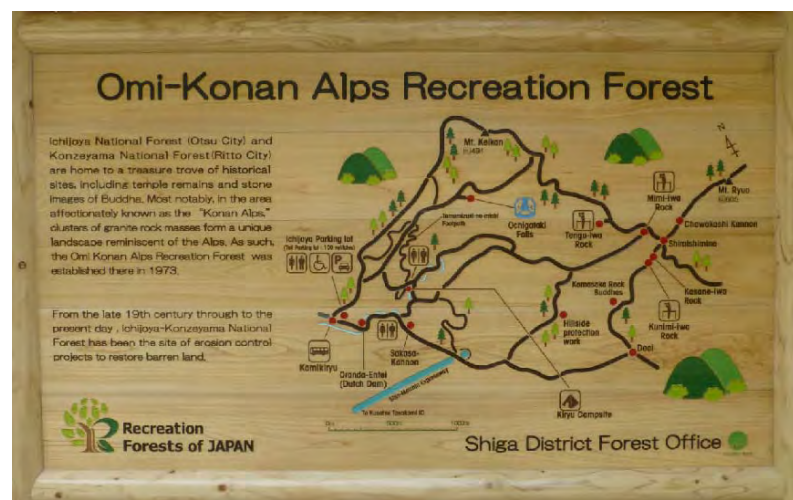
修景伐採



整備後

近江湖南アルプス自然休養林（滋賀署）

○英語表記の看板設置 近江湖南アルプス自然休養林（滋賀署）



○HPによる情報発信（日本語版、英語版）



高取山風景林（奈良所）

2 森林環境教育の推進

近畿中国森林管理局では、ESD※の視点を踏まえ、持続可能な社会の構築に果たす森林・林業の役割や木材利用の意義に対する国民の理解と関心を高める取組を推進します。

○ 箕面森林ふれあい推進センターの取組

※ ESDとは、「Education for Sustainable Development」の略で、「持続可能な開発のための教育」と訳されている。

環境、貧困等の様々な地球規模の課題を自らの課題として捉え、自分にできることを考え、身近なところから取り組むことにより、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会の創造を目指す学習や活動のこと。



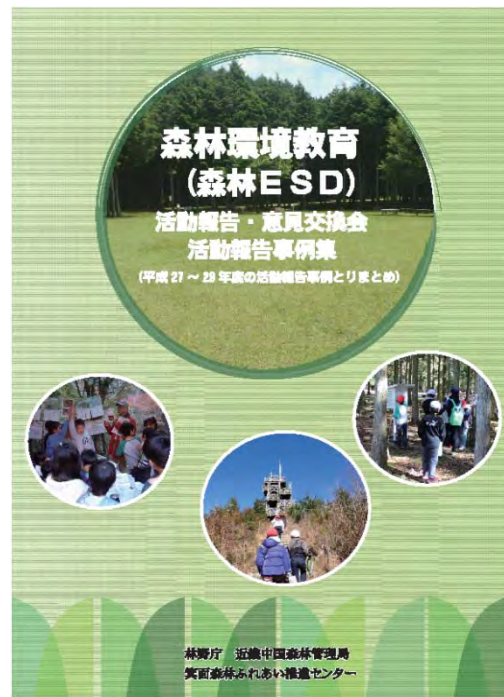
【森林環境教育「森の探検隊」】
大阪府箕面市 箕面国有林（京都大阪所）

「森の探検隊」は、ESDの視点を踏まえた森林環境教育プログラム。森の中でポイントごとに置いてある指令書とヒントから回答を考えたり、五感を使った体験を通じて、森林が暮らしに果たしている役割を学びます。子ども達は発表会で森で学んだことを下級生に伝えるなど、主体的・対話的で深い学びを目指します。

【発行冊子の無料配布】

平成27年度から3年間実施した「森林環境教育（森林ESD）活動報告・意見交換会」の活動報告事例集を取りまとめ、教育機関や活動団体等に配布し、ESDの視点を踏まえた森林環境教育を支援します。

この他にも、小学校の教員向けの「森林環境教育手引書」（DVD付き）や「森林環境教育推奨事例集」なども希望者に配布しています。



3 多様な情報受発信

一般の方や地域からの意見要望を把握し、業務遂行の参考とします。また、各種森林ふれあいイベントの開催を通じて、森林・林業の役割と意義、農山村の現状について理解を深めていただき、豊かな森林資源を次世代に引き継いで行くことを目指します。

○ 国有林モニター制度

「国有林モニター」を一般の方から毎年度公募し、国有林を始めとして森林・林業に関する様々な情報を紹介するとともに、国有林野事業の管理経営の様々な分野に対する意見・要望をいただいています。

また、「国有林モニター会議」として、国有林の事業を行っている現場を見学いただいた後、意見交換会を開催しています。

平成30年度国有林モニター会議

奈良県高取町 高取山国有林(奈良所)



【林道災害箇所の見学】
もり



【高取城跡の散策】

○ 「水都おおさか森林の市2019」

「森林の市」は、森林の恵みに一般の方々が触れていただくことで、森林と人とのつながりや大切さを実感していただき、豊かな森林資源を次世代に引き継いでいくことを目的に、シカ肉バーガーの試食や木工クラフト体験などの各種イベントを実施しています。

今年度は、**10月27日（日）**に予定しています。
多くの方の御来場をお待ちしております。



※「森林の市」
の案内



【オープニングセレモニー】



【クイズに解答する来場者】

4 伝統文化の継承への貢献

京都・奈良等の世界文化遺産に隣接する国有林において、地元自治体や一般市民、民間企業等とともに景観に配慮した森林づくりを進めます。また、日本の伝統と文化の継承に貢献するため、社寺等の歴史的木造建造物の修復用資材を供給する「古事の森」や「檜皮採取林」を設定しています。

○「世界文化遺産貢献の森林」における取組

世界文化遺産登録社寺の背景となっている国有林など約4,800haを森林の重要性や文化財との関わり等を普及する拠点として「**世界文化遺産貢献の森林**」に設定しており、枯損木・侵入竹の除去など景観保全に取り組みます。



【台風で発生した風倒木の処理】
京都市 銀閣寺山国有林(京都大阪所)



【侵入竹の伐採・除去】
奈良県橿原市・大和三山
畝傍山国有林(奈良所)

○「木の文化を支える森づくり」のPR



※木の文化を支える森

歴史的木造建造物や伝統工芸品などの「木の文化」を後世に継承していくためには、大径・長尺な木材や樹皮などの資材を供給する森林が不可欠です。

こうした森林を守り育てる活動に共感し、参加したいという方々の声に応えるため、地域における協議会等と森林管理署等が協定を結び、「**古事の森**」として、活動を行っています。

管内には古事の森を4箇所(5.14ha)設定しており、適切な森林整備や保全活動を行うとともに、森林と文化財との関わりや重要性について、普及啓発活動に取り組みます。



【校木(あぜき)作り体験の様子】
奈良県奈良市

5 大学、試験研究機関との連携の強化

当局では、大学、試験研究機関と「連携と協力に関する協定」を締結し、各機関が有する専門的かつ高度な知識・技術と、国有林が有するフィールド、資源、組織力を相互に活用することで、森林・林業の発展や地域の課題解決に向けた取組を推進します。

○(国研)森林総合研究所関西支所との連携

(国研)森林総合研究所関西支所との連携協力協定に基づき、平成25年度から、民有林関係者を対象とした「**林業の低コスト化技術**」に関する現地検討会を開催しています。 ※技術開発・普及の取組



平成30年度は、コンテナ苗や一貫作業システムによる造林・育林コストの削減をテーマに開催し、府県、市町村、林業事業体など、2日間で延べ133名の民有林関係者に参加いただきました。

今年度は、**10月10日～11日**に開催を予定しています。テーマや詳細については、決まり次第、局HP等によりお知らせします。



【コンテナ苗の植栽体験】
岡山県新見市 入開山国有林(岡山署)

○京都大学、京都府立大学との連携

京都大学、京都府立大学との連携協力協定に基づき、共同試験の実施、インターンシップでの学生の受入れ、国有林での業務・技術開発への大学側からの助言、情報発信などを連携協力しています。

今年度は、これまでの取組に加え、局展示ギャラリーにおいて、共同試験の成果等を展示し、一般の方への情報発信に連携して取り組みます。詳細は、局HP等でお知らせします。



【産学官共催早生樹セミナー】

(各森林管理署・森林管理事務所の主要事業量内訳)

区分	項目	単位	2019年度主要事業量(年度当初予定)														
			石川署	福井署	三重署	滋賀署	京都大阪所	兵庫署	奈良所	和歌山署	鳥取署	島根署	岡山署	広島北部署	広島署	山口所	
収穫	主伐	千㎡	535	1	4	21	4	9	22	12	113	17	83	95	70	61	25
	間伐	千㎡	490	2	22	50	7	7	37	29	49	46	71	71	36	50	13
販売	立木販売	千㎡	210		2	1	1	5	1	3		13	82	25	42	33	3
	製品販売	千㎡	111	1	2	6	1	1	13	2	9	7	13	29	14	10	3
造林	植付	ha	120			4		3	13				17	18	25	36	4
	下刈り	ha	232			2		2	14	0	2	3	40	70	42	37	19
	つる切・除伐	ha	107			18					11		24	16		25	13
	保育間伐	ha	3,710	14	196	334	62	38	235	214	340	362	623	578	302	336	76
林道	林道新設	km	7.5			1.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.6	0.5	0.6	0.5	1.8	0.5	0.4
治山事業	国有林直轄治山	百万円	4,992	129	82	166	128	143	684	44	299	299	122	290	91	2,288	227
	民有林直轄治山	百万円	8,391	291	—	—	—	—	—	1,988	1,017	—	—	—	—	5,095	—

- ①事業量(年度当初予定)には、前年度の繰越事業量を含みます。
 ②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量を含みます。
 ③単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。